



カエルは日本には何種類いるの

約36種類いる

カエルは世界では約3000種、日本にはヒキガエル科、スズガエル科、アマガエル科、アカガエル科、アオガエル科、ジムグリガエル科の、約36種類がすんでいます。

すんでいるところ

たんぼや水辺でよく見られるのは、トノサマガエル、アカガエル、アマガエルです。春、たんぼで合唱しているのはトノサマガエルです。草の上で、まわりの色に合わせて、体の色を変えるのはアマガエルです。

林の中にはヒキガエルがいます。ヒキガエルは、卵を産むときだけ水辺に出てきます。そのため春さきには、たくさんのヒキガエルが水辺に集まります。これはむかしから「カエル合戦」とよばれてきました。

きれいな川には、すばらしい鳴き声のもち主のカジカガエルがいます。水の中だけでなく、山や木の上にくらすものもいます。水辺の木の上で、あわに包まれた卵を産むのはモリアオガエルです。（監修・中山 周平）

